

生涯学習かわら版

北信地区活動だより

～「人・つながり・地域」づくりを通じたウェルビーイングの実現～

令和6年11月13日

北信教育事務所生涯学習課 文責:指導主事 菅原 勇介

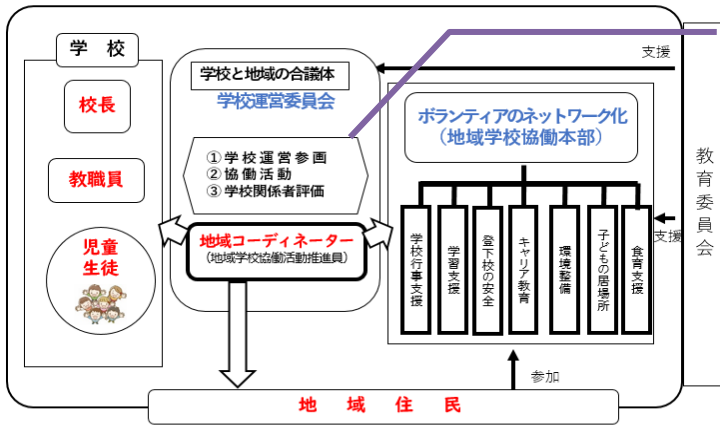
北信教育事務所の生涯学習課では「社会教育」「スポーツ振興」「社会人権教育」を推進しています。今回は、下水内郡栄村立栄小学校の取組を紹介します。



子どもと大人がともに学ぶ協働活動



栄小



- ① 学校運営参画
- ② 協働活動
- ③ 学校関係者評価

左の図は信州型コミュニティスクール(CS)の概念図です。この中で今回は②「協働活動」について考えてみます。

○社会教育法における「地域学校協働活動」とは
地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、**地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動。**

このように書くと、ついつい「子どもたちが特別な技能や知識をもつ幅広い地域住民から何かを教わるもの」とイメージしがちです。

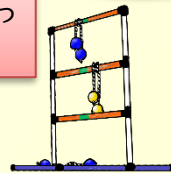
栄小学校ではコミュニティスクールで進める協働活動の一つとして「いっしょに学ぼう」という取組があります。

○栄小学校CS「いっしょに学ぼう」

児童と地域住民が英語やニュースポーツなどをともに学ぶ場をつくり、多様な関係の中での学びや地域住民の生涯学習へつなぐ。

10月30日(木)は「いっしょに学ぼう」授業でニュースポーツのラダーゲッター、モルックが行われました。地域住民の方も児童と一緒に、ルールを学び体験しました。

大人が教え、子どもが教わる関係ではなく、ともに学ぶ(大人も学ぶ)という考え方に 特色があります。



地域住民の方も列になってあいさつ



子どもたちと大人がチームになって2つの種目を楽しみます

○参加した方の感想

- ・普段は小さい孫と遊んでいるのですが、今日小学生と対等な関係の中で一緒に取り組んでみて、とても楽しく、子どもたちとも仲良くなれてうれしかったです。(地域の方)
- ・新しいスポーツがとても楽しくて休み時間にもみんなでやれたらきっと面白いだろうなと思いました。(児童)



一緒に活動をしながら会話が弾みます

熟議に関わる研修やCSの実践事例紹介などをします。お気軽に連絡してください。ぜひ視察にも行かせてください。

■■問合せ先■■■

北信教育事務所生涯学習課 〒380-0836 長野市大字南長野南県町686-1 担当:菅原
Tel:026-234-9552 E-mail: hokushinky@pref.nagano.lg.jp

